

# まな 学びのスタンダード

なまえ  
名前

◇きまりを<sup>かくにん</sup>確認して、<sup>たの</sup>楽しく、<sup>がくしゅう</sup>ためになる学習をしましょう。

## もちものやくそく 持ち物の約束

☆ <sup>もちもの</sup>持ち物には、<sup>なまえ</sup>きちんと名前を書きましょう。

(<sup>ふでい</sup>筆入れに<sup>い</sup>入れるもの)

- <sup>けず</sup>削った<sup>えんぴつ</sup>鉛筆 (5, 6<sup>ほん</sup>本)
- <sup>あか</sup>赤・<sup>あお</sup>青ペン (1, 2<sup>ねんせい</sup>年生は<sup>あかあおえんぴつ</sup>赤青鉛筆)
- <sup>しろ</sup>白い<sup>け</sup>消しゴム
- <sup>じょうぎ</sup>定規
- <sup>ネームペン</sup>ネームペン

- ・シャープペンやカラーペン、キャラクターのついた<sup>じょうぎ</sup>定規、<sup>け</sup>消しゴムなどは、<sup>も</sup>持ってきません。
- ・カッターは<sup>あぶ</sup>危ないので、<sup>も</sup>持ってきません。

(<sup>どうぐ</sup>道具…<sup>どうぐばこ</sup>道具箱や<sup>どうぐぶくろ</sup>道具袋)

- <sup>むじ</sup>無地の<sup>した</sup>下じき
- <sup>のり</sup>のり
- <sup>はさみ</sup>はさみ
- <sup>いろえんぴつ</sup>色鉛筆
- <sup>クレヨン</sup>クレヨン
- <sup>30cm</sup>30cmもの<sup>ねんせいいじょう</sup>さし (2年生以上)
- <sup>さんかくじょうぎ</sup>三角<sup>ねんせいいじょう</sup>定規 (2年生以上)
- <sup>コンパス</sup>コンパス (<sup>ねんせいいじょう</sup>3年生以上)
- <sup>ぶんどき</sup>分度器 (<sup>ねんせいいじょう</sup>4年生以上)
- <sup>たんになん</sup>担任の<sup>せんせい</sup>先生から<sup>しじ</sup>指示の<sup>あつたもの</sup>あったもの

## じゅぎょう やくそく 授業での約束

(<sup>きちん</sup>きちんと<sup>じゅんび</sup>準備・<sup>よい</sup>よいスタート)

- ノーチャイムでも、<sup>とけい</sup>時計を見て<sup>み</sup>次の<sup>つぎ</sup>行動に<sup>うつ</sup>移ります。
- <sup>つくえ</sup>机の上は、<sup>うえ</sup>学習に<sup>がくしゅう</sup>使う<sup>つか</sup>筆記用具のみ<sup>ひつきようぐ</sup>出します (<sup>ふでい</sup>筆入れは<sup>だ</sup>しまいます)。
- <sup>じこく</sup>時刻と<sup>どうじ</sup>同時に<sup>はじ</sup>始められるようにします。
- <sup>じゅぎょう</sup>授業の<sup>はじ</sup>始めと<sup>お</sup>終わりに、<sup>あいさつ</sup>あいさつを<sup>し</sup>します。  
「<sup>しせい</sup>姿勢を<sup>ただ</sup>正しくしてください。」 「はい。」  
「<sup>じかん</sup>これから<sup>め</sup>〇時間目の<sup>がくしゅう</sup>学習を<sup>はじ</sup>始めます。」 「はい。よろしく<sup>ねが</sup>お願いします。」
- 「<sup>しせい</sup>姿勢を<sup>ただ</sup>正しくしてください。」 「はい。」  
「<sup>じかん</sup>これで、〇時間目の<sup>がくしゅう</sup>学習を<sup>お</sup>終わります。」 「はい。ありが<sup>う</sup>とうござ<sup>い</sup>ました。」
- <sup>じゅぎょう</sup>授業が<sup>お</sup>終わったら、<sup>つぎ</sup>次の<sup>じかん</sup>時間の<sup>じゅんび</sup>準備をしてから<sup>やす</sup>休み時間<sup>じかん</sup>に<sup>し</sup>します。  
(<sup>きょうかしょ</sup>教科書、<sup>ノート</sup>ノート、<sup>シート</sup>シート、<sup>した</sup>下じき、<sup>きか</sup>着替え など)



## (よいしせい・集 中して学習)

- イスをひいて、背筋を伸ばし、足の底をゆかにつけて座ります。
- 足を横に出したりイスをぐらつかせたりしません。
- 体育の時間や集会、フィールドワークなど、地面やゆかに座る場合は、体育座りをします。
- 名前を呼ばれたときや指示を聞いて分かったときは、はっきりと「はい。」と返事をします。
- 友達の名前を呼ぶときは、「～さん」と呼びます。

## (よく聞く)

- 話している人に体を向け、目を見て話を聞きます。(手遊びなどしません。)
- 聞きたいことや話したいことがあっても、話し終わるまで聞きます。(と中でわりこみません。)
- うなずいたり相づちをうったり、反応して聞きます。
- 何が大切なのか、伝えたいことが何かを意識して聞きます。
- 自分の考えと比べながら聞きます。

## (はきはき話す)

- 手を挙げるときは、ひじ、指をしっかりと伸ばし、上に向けてまっすぐ挙げます。
- 立って話すときは、背筋を伸ばして立ちます。(イスを机に入れなくてもよい)
- 聞いている人の方を向いて話します。
- 場に合った声の大きさを、みんなに聞こえる声で話します。
- 「～です。」「～と思います。」など、文の終わりまで、はっきりと話します。

## (ノートの使い方)

- 学習の足あととして、自分の考えを大事にして書きましょう。
- 線は定規をつかってひきましょう。
- 各教科のノートの使い方がありますので、早く覚えましょう。

